

お客様各位

平成 23 年 4 月 9 日

株式会社プログレス

代表取締役 柴崎 勇次

新宿区西新宿 3-11-16

TEL03-5308-1227 FAX03-5308-1228

(設計・施工)

東北地方太平洋沖地震に起因する住宅建設資材の供給について

拝啓 陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご配慮賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3月11日に発生致しました『東北地方太平洋沖地震』に起因する住宅資材の供給について、林野庁・経済産業省・国土交通省・環境庁の4月6日現在の調査報告等をもとに各部材についての供給状況をご報告いたします。

構造用合板(ベニヤ)・・・震災前と比較して生産量は3割程度、供給が回復するのは5月上旬以降になる見込みです。

断熱材(グラスウール等)・・・震災前と比較して生産量は3割程度、供給が回復するのは5月上旬以降になる見込みです、グラスウールについては震災前の逼迫した供給不足により若干回復は遅れそうです。

サッシ(ガラス等)・・・震災前と比較して本体の生産量は2割程度、しかしガラスの生産量は1割程度、供給が回復するのは5月上旬以降になる見込みです。

外装材(サイディング)・・・震災前と比較して生産量は3割程度、供給が回復するのは5月上旬以降になる見込みです。(但し生産中止の商品もあり)

電気配線(銅)・・・震災前と比較して生産量は4割程度、供給が回復するのは5月上旬以降になる見込みです。

排水トラップ…現在生産不能状態が続いており、4月下旬より生産体制に入り供給が回復するのは5月下旬以降になる見込みです。

以上、現在大幅に納期が遅れている部材の現状並びに今後の見通しです。

その他の部材についても一部の部品等の欠品や、生産不能により出荷がなされていない物もございます。

既に4月及び5月完成予定のお客様にはご迷惑をお掛けし、工期の延長等のご理解ご協力をいただき、誠に感謝いたしております。

6月以降完成予定のお客様については、引き続き納入困難な部材等について代替品をご検討していただく等対策を講じ、出来る限り遵守をする努力を致しますが、現在も続いている余震や電力供給不足等により、上記の見通しが立たない場合もございます。その折にはお引渡しの時期についてのご相談をお願いせざるを得ない可能性もございます事、予めご理解いただきますようお願い致します。

大変ご迷惑をお掛けいたしまして誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては㈱プログレス 担当 柴崎・成田 までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

敬具